

豊田自動織機 第七次環境取り組みプラン 2022年度実績(1/2)

項目	取組み方針	実施事項、目標	2022年度実績																		
脱炭素社会の構築	生産活動におけるCO2排出量の削減	<ul style="list-style-type: none"> 低CO2生産技術の開発・導入 日常改善活動のやりつくし グリーンエネルギーの積極的導入 [CO2排出量の削減] <table border="1"> <thead> <tr> <th>範囲</th> <th>項目</th> <th>2025年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>グローバル</td> <td>総排出量</td> <td>2013年度比25%減</td> </tr> </tbody> </table> [再生可能エネルギーの導入] <table border="1"> <thead> <tr> <th>範囲</th> <th>項目</th> <th>2025年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>グローバル</td> <td>導入率</td> <td>15%</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> CO2以外の温室効果ガスの管理 	範囲	項目	2025年度目標	グローバル	総排出量	2013年度比25%減	範囲	項目	2025年度目標	グローバル	導入率	15%	<ul style="list-style-type: none"> 熱収支改善によるエネルギー消費量の低減 塗装乾燥炉の熱制御変更によるエネルギー消費量の低減 再生可能エネルギーの導入推進 [CO2排出量の削減] <table border="1"> <thead> <tr> <th>2022年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022年度実績</td> </tr> <tr> <td>2013年度比30%減</td> </tr> </tbody> </table> [再生可能エネルギーの導入] <table border="1"> <thead> <tr> <th>2022年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022年度実績</td> </tr> <tr> <td>再エネ電力導入率15%</td> </tr> </tbody> </table>	2022年度実績	2022年度実績	2013年度比30%減	2022年度実績	2022年度実績	再エネ電力導入率15%
	範囲	項目	2025年度目標																		
	グローバル	総排出量	2013年度比25%減																		
範囲	項目	2025年度目標																			
グローバル	導入率	15%																			
2022年度実績																					
2022年度実績																					
2013年度比30%減																					
2022年度実績																					
2022年度実績																					
再エネ電力導入率15%																					
生産物流におけるCO2排出量の削減	<ul style="list-style-type: none"> モーダルシフトや積載効率の向上等による輸送効率の改善 [物流CO2排出量の削減] <table border="1"> <thead> <tr> <th>範囲</th> <th>項目</th> <th>2025年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>グローバル</td> <td>排出量原単位^{*1}</td> <td>2013年度比11%減</td> </tr> </tbody> </table>	範囲	項目	2025年度目標	グローバル	排出量原単位 ^{*1}	2013年度比11%減	<ul style="list-style-type: none"> 輸送効率の改善による排出量削減 [物流CO2排出量の削減] <table border="1"> <thead> <tr> <th>2022年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022年度実績</td> </tr> <tr> <td>2013年度比8%減</td> </tr> </tbody> </table>	2022年度実績	2022年度実績	2013年度比8%減										
範囲	項目	2025年度目標																			
グローバル	排出量原単位 ^{*1}	2013年度比11%減																			
2022年度実績																					
2022年度実績																					
2013年度比8%減																					
製品技術開発によるCO2排出量の削減	<ul style="list-style-type: none"> エネルギー効率のさらなる向上に寄与する技術開発 電動化に対応した製品技術開発 軽量化技術の開発 エネルギーロスの削減 水素社会に向けた技術開発 	<ul style="list-style-type: none"> 新型電動コンプレッサー開発 新型エンジン開発 車載充電器・DCDCコンバーター一体ユニットの開発 新型エアジェット織機を開発し、市場へ導入 新型FCフォークリフトの開発し、市場へ導入 																			
循環型社会の構築	生産活動における資源の有効活用の推進	<ul style="list-style-type: none"> 歩留り向上などの発生源対策 [廃棄物排出量の削減] <table border="1"> <thead> <tr> <th>範囲</th> <th>項目</th> <th>2025年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>単独</td> <td>排出量原単位</td> <td>2013年度比12%減</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 各国、各地域の水環境事情を考慮した水保全活動の推進 梱包用資材の使用量削減 	範囲	項目	2025年度目標	単独	排出量原単位	2013年度比12%減	<ul style="list-style-type: none"> 塗装工法改善によるマスキング材料使用量低減 [廃棄物排出量の削減] <table border="1"> <thead> <tr> <th>2022年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022年度実績</td> </tr> <tr> <td>2013年度比17%減</td> </tr> </tbody> </table>	2022年度実績	2022年度実績	2013年度比17%減									
	範囲	項目	2025年度目標																		
単独	排出量原単位	2013年度比12%減																			
2022年度実績																					
2022年度実績																					
2013年度比17%減																					
資源を有効に利用するため、3R設計（リデュース、リユース、リサイクル）への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 長寿命化による、資源使用量削減 標準化、モジュール化、部品点数削減による資源使用量削減 小型、軽量化による資源使用量削減 部品、素材のリユース、リサイクル推進 	<ul style="list-style-type: none"> 新型電動コンプレッサーの開発 新型エンジン開発 車載充電器・DCDCコンバーター一体ユニットの開発 																			

豊田自動織機 第七次環境取り組みプラン 2022年度実績(2/2)

項目	取り組み方針	実施事項、目標	2022年度実績
自然共生社会の構築と環境リスク低減	生産活動における環境負荷物質排出量の一層の削減	・ 効率的な生産活動の推進によるVOC ^{*2} などの環境負荷物質のミニム化	・ 継続的なVOC取扱量の低減
	各国・各地域の都市大気環境改善に資する排出ガス削減	・ 規制を先取りしたエンジンの開発	・ 新型エンジン開発
	製品含有化学物質の管理	・ 製品含有化学物質の調査、SVHC ^{*3} などの有害物質の切替管理	・ 海外関係会社の管理体制強化 ・ 抜き取り検査実施によるSVHCの市場流出未然防止
	生物多様性への取り組み強化	・ 各工場の特色を活かし、地域の生物多様性保全に寄与 ・ 地域関係者・有識者を巻き込んだ活動推進、従業員への理解浸透	・ オールトヨタ「グリーンウェーブプロジェクト」に参画 ・ 自社事業所内での生物多様性保全活動の実施
環境マネジメントの推進	連結環境マネジメントの強化、推進	・ 各国、各地域の環境関連法の遵守 ・ リスク低減活動の強化による環境異常の未然防止 ・ 各国、各地域でトップレベルのパフォーマンスの達成	・ 未然防止活動の推進 ・ 中国拠点にて環境関連法の遵法監査を受審 ・ 国内拠点を対象とした環境リスク点検の実施
	意識啓発活動と教育の充実化	・ グローバル環境宣言の実現をめざして知識/意識を高め、自発的な行動を促進	・ 社長メッセージを国内外関係会社に発信 ・ 環境マネジメント教育の実施
	ビジネスパートナーと連携した環境活動の推進	・ グリーン調達ガイドラインに基づく、法順守の徹底、および環境パフォーマンス向上の推進	・ 国内関係会社連絡会の開催（オンライン） ・ 中国拠点環境連絡会の開催
	環境ブランドイメージの向上	・ 環境活動の積極的な情報開示によるブランドイメージの向上	・ CDP気候変動：Aランク CDPウォーターセキュリティ:Aランク ・ 省エネ大賞で経済産業大臣賞を受賞

*1：事業毎に生産量や売上高あたりの排出量を原単位として管理しており、それらの削減率の加重平均値を指標として管理

*2：Volatile Organic Compoundsの略、揮発性有機化合物

*3：Substances of Very High Concernの略、高懸念物質